

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器 ポンプ用経腸栄養延長チューブ 12170042

ジェイフィード ペグロック延長チューブ

再使用禁止

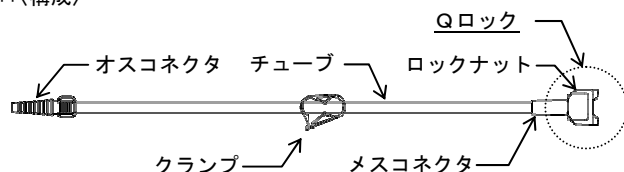
(チューブ型用)

【禁忌・禁止】 再使用禁止

**【形状・構造及び原理等】

本品はロックナット、メスコネクタ、チューブ、クランプ、オスコネクタからなる。

**【構成】



・本品は以下の原材料を使用している。

構成部品	原材料
オスコネクタ	ポリ塩化ビニル
チューブ	ポリ塩化ビニル
メスコネクタ	ポリ塩化ビニル

・本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：トリメリット酸トリ（2-エチルヘキシル））を使用している。

〈仕様〉

項目	性能
耐圧性	200kPa
引張強度	15N

【使用目的又は効果】

本品は、経腸栄養剤等を供給するために用いるポンプ式の経腸栄養注入ラインに接続する延長チューブである。

**【使用方法等】

1. 包装から本品を取り出します。
2. 本品のメスコネクタに栄養投与セット等のオスコネクタを接続します。

** (1) 専用コネクタ（以下、Qロックという）でロック接続できる栄養投与とセット等の場合は、ロックナットを持ち、本品のメスコネクタに栄養投与セット等のオスコネクタをまっすぐ挿入し、押し込んだ状態で栄養投与とセット等のオスコネクタを右に回転させ、Qロックのロック部分と栄養投与とセット等のオスコネクタの突起（ツメ）を接続します。接続できた場合はカチッと感があります。

** (2) Qロックでロック接続できない栄養投与とセット等の場合は、ロックナットを持ち、本品のメスコネクタに栄養投与とセット等のオスコネクタをまっすぐ挿入し、外れないようにしっかり押し込み接続します。

3. 栄養剤等をチューブ内に満たした後、クランプを閉じます。
4. 本品のオスコネクタを、胃瘻栄養用チューブ等のメスコネクタに接続します。
5. クランプを開き、栄養剤等の投与を開始します。
6. 栄養剤等の投与後、クランプを閉じ、胃瘻栄養用チューブ等のメスコネクタから本品のオスコネクタを取り外します。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

1. 個包装を開封する際は、はさみ等の刃物を使用しないこと。[本品を傷つけ、液漏れが生じるおそれがある。]
 2. 胃瘻栄養用チューブ等に接続する際は、過度なかん合をしないこと。[コネクタが外れない、又はコネクタが破損するおそれがある。]
 3. コネクタのテーパ部に栄養剤等が可能な限り付着しないように注意すること。[接続部に緩みが生じるおそれがある。]
- **4. Qロックでロック接続する場合は、ロック部分が栄養投与とセット等の突起（ツメ）に確実に接続（ロック）されていることを確認すること。また、ロック部分を過度に回転させないこと。[接続が不十分な場合、外れ、液漏れ、空気混入が生じるおそれがある。][過度に回転させるとロック部分や突起（ツメ）が破損するおそれがある。]
5. 本品を胃瘻栄養用チューブ等に接続した状態で強く引っ張らないこと。[胃瘻栄養用チューブ等が外れるおそれがある。][本品、及び胃瘻栄養用チューブ等が破損するおそれがある。]
 6. クランプを使用した場合は、投与再開時にクランプ部分のチューブの閉塞、変形に注意すること。
 7. クランプはチューブと硬質部品の接合部では操作しないこと。[チューブが破損する、又は接合部が外れるおそれがある。]
- **8. チューブを鉗子等で傷つけないように注意すること。〔鉗子等の根元又は先端で閉塞すると、チューブが破損し液漏れ、空気混入等が生じるおそれがある。〕

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

1. 使用中は次の事項に注意し、本品を定期的に確認すること。
 - (1) 患者の下敷きになっていたり、ガートルスタンド等に引っ掛かったりしていないこと。[チューブの閉塞、外れ又は構成品の破損が生じるおそれがある。]
 - (2) コネクタの接続の緩み、液漏れ、破損、閉塞及び空気混入等の異常がないこと。
2. チューブの接合部を曲げたり、チューブを過度に引っ張ったり、押し込むような負荷がかからないようにすること。[接合部の外れ及び液漏れ、チューブの破損等が生じるおそれがある。]
3. 固形物が残る栄養剤等を注入しないこと。[ラインが詰まり、必要な投与ができなくなるおそれがある。]
4. 粘度が高い又は不溶解物を含む栄養剤等を投与する場合、流量の管理に注意すること。[詰まり等により、流量に変化が生じるおそれがある。]

〈不具合・有害事象〉

その他の不具合

空気混入、漏れ、変形、捻れ、外れ、緩み、詰まり、亀裂、破損

【保管方法及び有効期間等】

〈有効期間〉

3 年 [自己認証（当社データ）による]
包装の使用期限欄を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社ジェイ・エム・エス
電話番号：082-243-5806